

平成 30 年度地域包括支援センター職員研修プログラム

【初任者研修】

時間	内容	担当
9:30~9:35	開会 (資料説明)	事務局
9:35~9:55	オリエンテーション ・「鳥の目と蟻の目」の話 アイスブレイク (場づくり)	研修コーディネーター
9:55~11:15	【講義】「総合相談支援事業・権利擁護業務」 ・高齢者の権利擁護 ・消費者被害防止について ・高齢者虐待の理解について	研修講師
11:15~11:30	休憩	-
11:30~12:00	【GW】自己学習について ・グループ内発表	研修コーディネーター
12:00~12:15	【情報提供】 (厚生労働省北海道労働局・労災サポートセンター)	
12:15~13:00	昼食・休憩	-
13:00~14:10	【GW】各自の地域課題について背景議論 ・各自が持ち寄った地域課題について、一つずつ背景・要因・関係者がだれか、について議論 (模造紙と付箋紙を使用)	研修コーディネーター
14:10~14:25	休憩	-
14:25~15:25	【事例報告】地域課題の把握から住民参加型のサービス創出等を手掛けた取組事例を報告	事例報告者
15:25~15:40	【コメント】地域共生社会をつくる手法としての「地域ケア会議」ほか ⇒地域課題の把握、解決手法として、地域ケア会議、住民参加、ケアマネ支援について、研修コーディネーターから資料をもとにコメント	研修コーディネーター
15:40~15:50	休憩	-
15:50~17:10	【GW】各自の地域課題について解決方法を議論 ・地域ケア会議や地域づくりなどの手法を踏まえ、地域課題の解決方法についてグループ内で議論	研修コーディネーター
17:10~17:30	【研修総括】 ・本研修で理解できたことをグループワーク ・コーディネーターによる研修の総括 ・アンケートの記入	研修コーディネーター

裏面へ続く



【現任者研修】

時 間	内 容	担 当
9 : 30～9 : 35	開会（資料説明）	事務局
9 : 35～10 : 00	オリエンテーション ・「鳥の目と蟻の目」の話 アイスブレイク（場づくり）	研修コーディネーター
10 : 00～10 : 45	【講義】「包括的支援事業」 ・在宅医療・介護連携推進事業 ・認知症総合支援事業	研修コーディネーター
10 : 45～11 : 00	休憩	-
11 : 00～12 : 00	【GW】自己学習について ・グループ内発表	研修コーディネーター
12 : 00～12 : 15	【情報提供】（厚生労働省北海道労働局・労災サポートセンター）	
12 : 15～13 : 00	昼食・休憩	-
13 : 00～13 : 30	【講義】「生活支援体制整備事業」 ・生活支援体制整備事業の概要や先進的な取り組み事例	研修講師
13 : 30～14 : 15	【講義】「介護予防・日常生活支援総合事業」 ・介護予防・日常生活支援総合事業の趣旨 ・介護予防ケアマネジメントの手法について ・地域づくりによる介護予防について	研修講師
14 : 15～15 : 25	【GW】課題の背景・要因の検討（2事例） ・各自が持ち寄った「複合課題」について、一つずつ背景・要因・関係者がだれか、について議論（模造紙と付箋紙）	研修コーディネーター
15 : 25～15 : 40	休憩	-
15 : 40～17 : 10	【GW】続き（4事例）	研修コーディネーター
17 : 10～17 : 30	【研修総括】 ・本研修で理解できたことをグループワーク ・コーディネーターによる研修の総括 ・アンケートの記入	研修コーディネーター